

子育て・環境・魅力づくり部会の検討状況（報告）

審議テーマ「地域コミュニティ活動の推進」

1 部会検討の経過

（説明者： 今井部会長）

本テーマについて、9月11日、10月7日、10月28日に3回の部会を開催した。

「地域コミュニティ活動の推進」に係わる現状と課題について整理した。

また、現状と課題を踏まえ、具体的な検討事項として課題を「大規模マンションにおける地域コミュニティ活動の促進」にしぼって、どのような取組みが必要かを検討した。

区民会議では、現状と課題、具体的な検討項目について説明し、全体で意見交換を行う。

2 「地域コミュニティ活動等」の現状と課題

（説明者： 神谷副部会長）

（1）幸区の特徴について

（2）地域コミュニティの現状について

（3）幸区の町内会・自治会の概要について

（4）町内会活動について

（5）マンション建設の大規模開発により想定される地域課題について

3 検討事項、検討の方向性

（説明者： 松脇委員）

大規模マンションにおける地域コミュニティ活動を促進していくため、町内会・自治会の魅力・必要性を伝えることが大切なことから、この事項を中心に検討を進めた。

検討事項、検討の方向性

「大規模マンションにおける地域コミュニティ活動の促進」を図る。

（1）取組みを広めるため、町内会・自治会の魅力・必要性を伝えることが大切である。

町内会活動のPR冊子を作成する。

ホームページで情報発信する。

（2）大規模マンションの町内会・自治会加入実態を把握する。

加入実態調査を実施する取組を検討する。



地域コミュニティ活動の 推進について

幸区区民会議
子育て・環境・魅力づくり部会



これまでの部会検討のまとめ

- 1 部会検討の経過
- 2 「地域コミュニティ活動等」の
現状と課題
- 3 検討事項、検討の方向性



1 部会検討の経過

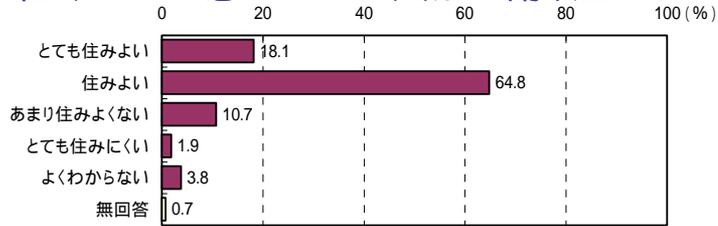
- ・ 9月～10月に3回の部会を開催。
- ・ 「地域コミュニティ活動等」の現状と課題について整理した。
- ・ 具体的な検討事項として、課題を「大規模マンションにおける地域コミュニティ活動の促進」にしばって、どのような取り組みが必要かを検討した。



2 「地域コミュニティ活動等」の現状と課題

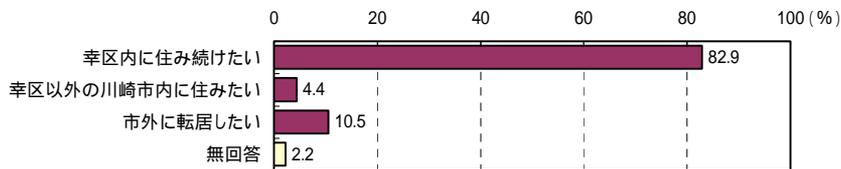
幸区の特徴 1

住みよいと感じている人が8割以上



[全体 = 959]

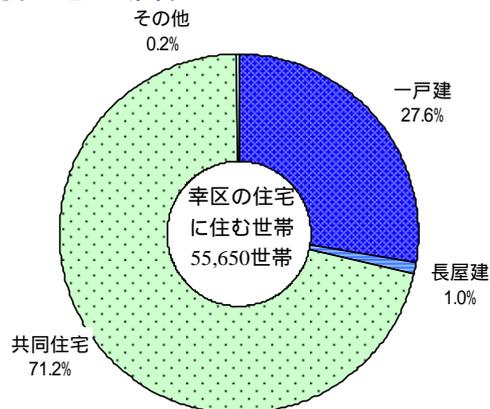
定住志向が高い (住み続けたい人 82%)



[全体 = 959]

幸区の特徴 2

幸区の家帯の71.2%が、マンションなどの共同住宅に居住している



地域コミュニティの現状

区内で大規模マンションの建設が進み、今後も人口増加が見込まれる。

町内会に加入しない、自治会をつくらない新築マンションがあるため、地域コミュニティ活動の空白地帯が生まれている。

新川崎地区など大規模なマンション開発のエリアが特に問題。

地域コミュニティの現状

町内会・自治会は地域コミュニティ活動の中心となる組織であり、地域のまちづくり推進や課題解決に大きな役割を担っている。

町内会・自治会のない、地域コミュニティ活動の空白地帯が生まれると地域のまちづくりや課題解決に影響が生じる可能性。

幸区の町内会・自治会の概要

1 組織

幸区町内会連合会 加盟66団体

- ・南河原地区町内会連合会（18団体）
- ・御幸地区町内会連合会（31団体）
- ・日吉地区町内会連絡協議会（17団体）

幸区の町内会・自治会の概要

2 活動内容

住みよいまちづくりを推進するため、

- ・組織の運営（町内会費徴収、総会の開催など）
- ・住民の親睦（盆踊り、運動会など）
- ・行政との連携（防犯、防災、美化活動など）
- ・地域課題解決（ごみ減量などの課題解決など）
- ・行政情報伝達（市政だより、県のたより、議会かわさき配布など）

町内会活動（組織の運営）



区町連総会の様子

町内会活動（住民の親睦）



リレーカーニバルの様子

町内会活動（行政との連携）



防犯パト
ロール
(南加瀬)



防災訓練
(河原町)



防犯灯

町内会活動（地域課題の解決）



ごみ減量講座 (小倉)



多摩川美化活動

町内会活動（行政情報の伝達）



行政広報紙の配布

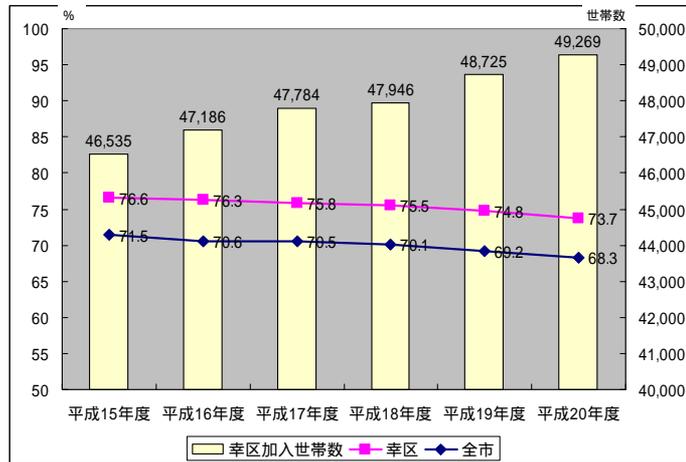
町内会活動の活動状況

幸区の各町内会の活動は、全市的にみても活発です。

レクリエーション 事業の内容	全市		幸区	
	回答団体数	実施率	回答団体数	実施率
ア.盆踊り	284	49.8%	30	54.5%
イ.運動会	180	31.6%	40	72.7%
ウ.各種スポーツ大会	213	37.4%	43	78.2%
エ.旅行会	222	38.9%	27	49.1%
オ.早起き体操	133	23.3%	14	25.5%
カ.その他	96	16.8%	11	20.0%
無回答	109	19.1%	2	

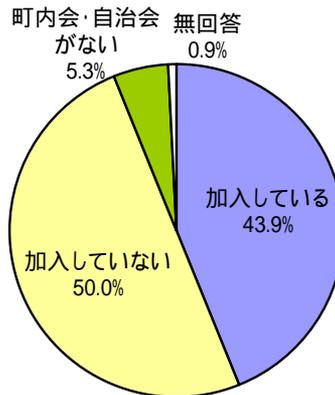
町内会・自治会加入率 1

全市的にみると、7区中2番目に高い加入率
加入世帯数は増加、しかし加入率は年々減少



町内会・自治会加入率 2

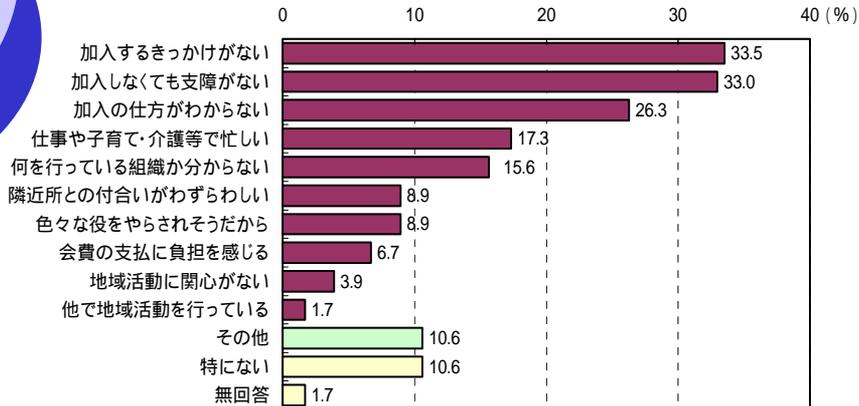
ただし、転入後2～3か月の区民を対象としたアンケートでは、加入しているが43.9%、加入していないが50.0%という結果となった。



[全体 = 114]

町内会に加入していない理由

「加入するきっかけがない」と「加入しなくても支障がない」が33% 「加入の仕方がわからない」26%



[n = 179]

加入促進に向けた区の取り組み

幸区役所・日吉出張所では、転入届出の際、町内会加入を呼びかけるパンフレットを配布



新築マンションの建築情報を近隣の町内会へ提供（20年8月から開始）

マンション建設の大規模開発により想定される地域課題

地域の防犯、防災活動への参加、協力の問題

ごみの出し方など生活上のルールの問題

急激な人口増加に対応する周辺の歩道、通学路の安全確保

防災、ごみ減量、子育て、高齢者支援など地域の助け合いが大切である

3 検討事項、検討の方向性

検討する具体的な取り組みとして、

大規模マンションにおける地域コミュニティ活動を促進しよう。

取り組みが広がっていくためには、町内会・自治会の魅力、必要性を伝えることが大切です

3 検討事項、検討の方向性

(1) 取り組みを広めるため、町内会・自治会の魅力、必要性を伝えることが大切

< 検討の方向 >

・町内会活動のPR冊子作成

(マンションの管理組合役員向けや、住民向け)

・ホームページで情報発信

3 検討事項、検討の方向性

(2) 大規模マンションの町内会・自治会加入実態を把握

< 検討の方向 >

大規模マンションの町内会・自治会の加入実態調査を実施



3 検討事項、検討の方向性

検討する具体的な取り組みとして、

大規模マンションにおける地域コミュニティ活動を促進しよう。

取り組みが広がっていくためには、町内会・自治会の魅力、必要性を伝えることが大切です